

■ 災害履歴図について

災害履歴図は、地方公共団体や関係行政機関、研究機関、大学等が調査した水害、地震灾害、土砂災害等の現地調査図等の資料より、調査地域内で過去に発生した災害による被害区域や被害箇所に関する情報を示した地図です。ここで提供する情報は、概ね5万分の1程度の縮尺レベルで作成されており、位置誤差を含むほか、地図上で表示をまとめたり省略したりしている場合があります。

また、引用する被害調査図等の資料が不十分なため、地図に掲載されていない災害もあります。被害の場所等を特定できない災害等については、別途災害年表や調査説明書に記載している場合がありますので、合わせて参照してください。

なお、災害発生後の堤防整備や下水道整備、地盤の改良等の防災対策が行われている場合には、災害発生当時に比べて、現在は土地の安全性が向上している可能性がありますのでご留意願います。

川越地区の災害履歴図の作成にあたっては、以下の資料を引用しました。

○災害履歴(水害)

1. 1958年9月水害

- ・1958（昭和33）年9月台風22号（狩野川台風）による浸水区域を、国土交通省荒川下流河川事務所資料より編集。

2. 1966年6月水害

- ・1966（昭和41）年6月台風4号による浸水区域を、国土交通省荒川下流河川事務所資料より編集。

3. 1982年9月水害

- ・1982（昭和57）年9月台風18号による浸水区域を、埼玉県（旧 新河岸川総合治水事務所発行）資料より編集。

4. 1991年9月水害

- ・1991（平成3）年9月台風18号による浸水区域を、埼玉県土木部河川課資料より編集。

○災害履歴（地震災害）

1. 1923年関東地震被害

- ・建物被害は、諸井孝文・武村雅之（2002）『関東地震（1923年9月1日）による木造住家被害データの整理と震度分布の推定』より転載。
- ・液状化被害は、若松加寿江（2011）『日本の液状化履歴マップ 745-2008（DVD-ROM付き）（No:JLM1473）』より転載。

2. 1931年西埼玉地震被害

- ・液状化被害は、若松加寿江（2011）『日本の液状化履歴マップ 745-2008（DVD-ROM付き）（No:JLM1473）』より転載。

「この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、数値地図50000（地図画像）、数値地図25000（土地条件）及び基盤地図情報を使用した。（承認番号 平23 情使、第492号）」